

月刊

お陰様でタクミデザインは55年目を迎えることができました。
～ ありがとうございます ～

ありがとうございます通信

このニュースレターは、過去にお仕事させて頂いたり、お問い合わせ頂いた方など【大切な方】にのみお贈りさせて頂いております。

Vol. 143



お困りごとは ございませんか？ お知り合いをご紹介くださいね。お力になります。

株式会社 エデザイン

〒671-1102 兵庫県姫路市広畑区蒲田3丁目120

TEL 079-239-9001 FAX 079-239-9050

<http://www.takumi-design.co.jp/>



会長プロフィール **おかだ たもつ**
岡田 保

- 【資格】 建築家 インテリアプランナー 福祉住環境コーディネーター 経歴56年間に渡り住宅及び店舗・ビルの設計施工に携わる。ちなみに今年83歳
- 【趣味】 読書・健康と体力維持のためにジム通い
- 【家族】 妻と二人暮らし 息子1人と娘2人はエデザインに在籍中

会長のコラム

たくみの道…

第一四三話

致知「2050年の日本を考える」続き

現在進行形の「過ち」を喫緊に改めないで2050年の日本はどこかの国の属国にまで成り下がっている。少し大げさかもしれませんが、現状の政治家？(屋)の、または自分はやっていると思い込んでいる世間の見えない役人のレベルの低さ、社会の悪さ。そして我々国民の自覚の低さと平和ボケ(もうそこまで来て日本を狙っている国がいるこの危機に、グルメじゃファッションじゃ軽々しい音楽と踊り。もっと酷い視聴率ばかり気にするテレビの低俗化。こんな浮かれた現象ばかりに慣れてしまった危機感がない国民)国民の多くの人々がこの軽々しい現象に流されています。また、ほとんどの大企業は長期にわたって大儲けをしているのに社員への還元は少なく、内部保留ばかりで満足して研究費や改革比率が低かったのではなかったのか(超大企業は別)

それ故に少しずつ世界から遅れて教育面も含めた国力の世界ランクがどんどん落ちていったような気がします。マスコミはこの日本を取り巻く現実を、危機感をもっと伝える義務があります。そしてもっともっと危機意識を喚起してほしいものです。

そこで本質を鋭く提言する中道保守派論客の中西輝政氏(京都大学名誉教授)と同じく、櫻井よし子氏(国家基本問題研究所理事長)の対談で「2050年の日本を考える」前にまず日本の現状からでしょうと。中西氏曰く、石破内閣発足から最近までの言動と諸問題の対応力を見て、

「日本の現状において一番深刻な問題は、政治のトップに立つ人が普通の責任ある社会人としての行動基準に達していないことだ」と「これは現状の諸問題の中で最も深刻だと思います。早期に総理を退いてもらわないと困ります」と一刀両断です。

返す刀で櫻井氏「心ある日本人にとって大事なことはやはり道徳とか道義ですよね。自分の命や利益よりも家族や社会の公益がとても大事だと認識して日々暮らしておられると思うんです。その観点から見て、これほどの裏切りに満ちた総裁はかつていなかったのではないのでしょうか。第一に、非常に困るのは彼は自分の姿を客観的に見ることができない」「日本としての価値観も歴史観も戦略性もない、エネルギー政策も安全保障政策も経済政策も分かっていない。石破内閣が一日続けば日本の国益が一日損なわれる。」と、ズタズタに切っています。全く同感です。

対談はその他に中国の内部事情やトランプ二次政権と中朝露の関係の話があり、

「日本がやっていく事はやはり日本の歴史に立ち返り、神道や仏教や儒教の教え。和の心、武士道など日本を日本たらしめてきた精神的な価値を、いま一度 家庭や学校、企業あるいは社会全体で教育を変えていかないと日本という国は未来に存続していきません。」と櫻井氏。

未だに残るGHQの洗脳から一刻も早く脱却して新しい教育方針を創る必要を痛切に感じます。

そして、中西氏「私は日本人が勇気を持ってこの原点に復帰していけば、日本の目覚めは必ず起こると思います。歴史上の事例を見ても、国の存亡が誰の目にも分かる危機に直面した時、日本人の心が一瞬にして転換し生まれ変わって来ました。これが日本民族の地下水脈に流れる底力です。」

あの敗戦の惨めな日本を瞬く間に立ち直らせ、見事に復興させた日本民族の底力を見せる時が来たとき喚起されているように思います。まだまだ捨てたものではありません。日本民族が早く目覚めることを期待しています。世論を導くマスコミの影響力の凄さを今こそ見せるべきです。もう少し次回も…。



おかだ てつや
社長プロフィール **岡田 哲也**

- 【資格】 2級建築士 宅地建物取引士 2級施工管理技士 既存住宅状況調査技術者 一般耐震技術認定者
- 【経歴】 大学卒業後、大阪の店舗の設計施工を行う会社で約10年修行後、姫路に戻りエデザインに入社
- 【趣味】 子育て（笑）今では子供に相手にされてませんけどー
- 【家族】 私（53歳）妻（？歳）息子（22歳）娘（19歳）

「なにをしとんねん！」

「なにをしとんねん、普通に寝とるけど！明日、引っ越しやで！」

その日は息子の引っ越しを手伝うために、神奈川県に住む大学生の息子の家に行きました。出発が遅くなったために、着いたのが深夜になってしまいました。すっかり寝静まっている部屋に入ると、ベッドに寝ている息子が見えました。案外きれいに片付けられている部屋です。「いやいやいや、違う違う！あんた、明日引っ越しやろー！なんの準備も出来て無いやん！なんで普通に寝とんねん！大丈夫かー??」着いた早々、すやすや眠る息子の姿にあきれ果てました。とにかく、その日は深夜という事もあり、何も出来ずに寝ることにしました。翌朝、妻が息子をたたき起こしギャーギャーわめく声で目が覚めました。溜まりに溜まった洗濯物を片付け、何日分も流し台に溜まった食器を洗い・・・引っ越し準備になかなか手を付ける事が出来ません(◎_◎;) 冷蔵庫を開けると、食材らしきものはほとんどなく、「納豆」が一つだけ入っていました（笑）。小さいころから納豆好きで、回転寿司に行くとまずは「納豆巻き」を4つ頼み、その後2つ3つ別の物を頼んでから、改めて「納豆巻き」をさらに4つほど頼むのが彼のお気に入りでした。あとは、ほぼ使い切った調味料が転がっているのみ。自分の学生時代を思い出します。話を聞くと、最近までしばらく電気を止められていたとの事！！「このご時世にそんなマンガみたいな学生おるかー？」と、あきれ顔の妻に、「50%オフになり、冷えて硬くなったお弁当をいかに美味しく食べるコツ」を説明する息子のドヤ顔に笑うしかありません・・・そういえば、先日行ってきた西宮神社に息子の事をお願いするのを忘れていました（笑）。違うわ、あれは商売繁盛の神様か(-_-) さらに聞くと水も止められていた事が発覚!! 「ああ神様～どうか、このバカ息子をお許してください、そして岡田家をお守りくださいー！」岡田 Jr.



《 ミニイベントのご案内 》

いつも筆ペンでお世話になっている森先生と一緒に
水筆ペンを使って季節のお花の
絵手紙を作りませんか？
詳しいお申し込み方法は
別紙のチラシをご覧ください！
ご応募お待ちしております(*^^*)



↑ 先生のお見本

脳トシにチャレンジ！

□の漢字の中から都道府県を10個探そう！

海	茨	阪	徳	道	滋	福
賀	岡	森	取	青	山	湯
新	島	北	梨	大	城	鳥



経理 川添 美保

『ますますお元気で お過ごしのことと存じます』

法事で宮崎県都城市にある夫の実家に行ってきました。「こんにちは～」と玄関ドアに手を掛けると、優しい甘い香りがフワッと香りました。すぐ横にピンクの花をつけた木が植わっています。義母に聞くと『桃の花よ』とのこと。『今年は遅いけれど紅梅と白梅が1本ずつあるのよ』水仙や蟬梅の木、5月頃にはサツキが花をつけたり秋には鉢植えの大輪の菊が並ぶお庭です。花々で彩られる景色は香りと共に素敵なお庭で心が癒やされました。改めて眺めると、お庭の美しさはもちろんの事ですが、日々下草を取ったりお庭の手入れを続けられている世話好きな義母の姿も浮かびます。『雑草がすぐに生えて大変だ』と息子に愚痴を言ったら、息子は手助けに除草剤を念入りに撒きました…。『ここは可愛いお花になるタネを蒔いていてやっと芽が出てきていたのに。まっこちー』と何度も愚痴っていた義母も。。。可愛らしいです（笑）



編集長 北本 美佳

～ 腰痛でリタイア！！ ムスメの一言が心に響く～

オープンスクールへ行ってきました。1時間目から5時間目までいつでも子どもの様子を見に行くことができる一日です。ムスメの要望は1, 2時間目にする昔話しの演劇でした。クラスを3グループに分けて、お話しも「桃太郎」「こぶとりじいさん」「花咲かじいさん」の3部作！自分たちで小道具を作ったり、桃太郎のお爺さんが川で洗濯をしている小ボケや花咲か爺さんに出てくる隣の意地悪爺さんが缶詰を持たされていたりと、今風に演出をアレンジしていて教室内ではお父さんお母さんのクスクスと笑う声もあってとても面白かったです。本当なら1日中見てみたいところ、立ちっ放しで腰が痛くなり、あえなく3時間目の休み時間で限界に。。。休み時間に宿題をしているムスメを呼び出して、ゴメン帰るわね。と言うと、ムスメが一言『うん！ええよ。お腹空いたん？』